

●カットウ仕掛けの竿は繊細な穂先を持つ専用ロッドが最適。食わせ仕掛けはシロギス用など小物竿でもOK



撮影●竹川啓二

東京湾奥浦安出船

# 三種のアタリと引きを楽しむ 冬の湾フグ！大貫沖で好模様

●口周りにハリが掛かれれば合わせはバッチリ

●アオヤギエサで数をのばす人も

# めで鯛魚で招福万歳

タイ

フグ

シロウサイワグ

ヒガンフグ

コモシフグ

●チラン仕様のカットウ仕掛けはエサバりに掛かることも多い



▼当日の釣果は半数以上がコモシフグ

▲エサはアルゼンチンアカエビ、受付&船で販売



▲船宿のカットウ仕掛けはオモリ10号と15号の2種、食わせ仕掛けはオモリ15号  
▶カットウ仕掛けに誘導テンヤのオモリを使うのもあり



東京湾のフグが年末に向け調子を上げています。東京湾奥浦安の吉野屋が攻めているのは大貫沖一帯の水深10〜25メートル付近で、11月下旬の取材日はヒガンフグ、コモシフグ、シヨウサイフグを交えてほとんどの人が20尾以上を手にする好日となった。

ポイントも平たんな砂地もあれば、根が険しい場所も狙う。カットウ仕掛けが基本ながら、初心者には比較的根掛かりしにくい食わせ仕掛けで楽しむのも一手。三種のフグのアタリと引きを楽しむ笑顔で新年を迎えよう！

(詳細は52ページ参照)



●東京湾奥浦安・吉野屋 田島 大策船長